

唐津市



# 議会だより

第75号 (令和3年12月1日)



## 目次

- ・令和3年度9月補正予算 ..... P2
- ・議案質疑 ..... P2・P3
- ・常任委員会審査報告 ..... P4・P5
- ・令和2年度決算報告・議案質疑 ..... P6・P7
- ・一般質問 ..... P8~P14
- ・特別委員会・意見書(要旨) ..... P15
- ・現地調査・編集後記・お知らせなど ..... P16

唐ワッサンタ



過去の議会だよりを  
ご覧いただけます。

# 令和3年度9月一般会計補正予算

## 39億951万8千円 を可決しました!

その補正予算の  
主な内容は次の通りです。

《累計 805億8,422万1千円》



### 【総務費】

- ・ 情報化基盤光ケーブル推進事業補助金（債務負担行為）  
（期間）令和3年度から令和6年度（限度額）64億円 914万2千円
- ・ 戸籍住民基本台帳事務費 731万5千円
- ・ 古窯の里整備事業費 3,554万1千円
- ・ 呼子小友地区賑わいづくり支援事業費

### 【民生費】

- ・ 放課後児童クラブ施設整備費 1,272万7千円



### 【商工費】

- ・ 第2次中小・小規模企業者事業継続助成金 2億6,607万8千円



### 【土木費】

- ・ 唐津駅バリアフリー化設備等整備事業補助金 267万6千円

### 【予備費】

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止緊急対応分 1億円

### 《特別会計補正》

- 国民健康保険特別会計 2億7,271万3千円
- 後期高齢者医療特別会計 348万9千円
- 介護保険特別会計 2億4,508万5千円



## 高速インターネット環境を唐津全域に!

### ◎情報化基盤光ケーブル推進事業補助金（債務負担行為）

#### 【概要】

高速1ギガインターネット環境の実現と有線テレビ事業の民設民営化へ向け、民間が行う光ケーブル等整備に補助し、情報通信基盤の強化・充実に推進する。

#### 【質疑】 事業の目的は。

【政策】 現在、市街地においては通信速度が1ギガの高速インターネットを提供しているが、その他の地域では、最高160メガ、地域によっては最高30メガとなっている。日頃から市民や企業から高速インターネットの整備・改善に関する要望がある。また、企業誘致条件として、インターネット環境

の向上も必要であり、市内全域の1ギガ高速インターネット利用環境を整備する。

#### 【質疑】 事業の予定期間は。

【政策】 令和3年度に設計。令和4年度は浜玉・相知・呼子・鎮西で工事を開始し、令和5年度にはサービスを開始。令和7年度中には市内全域での高速インターネット環境が整う予定。

#### 【質疑】 Q T n e t と P i p e

【政策】 Q T n e t が有線テレビや高速インターネットの施設整備を行い、P i p e がサービス提供等の運営を行う。月額使用料を現在から据え置くことと、地上デジタル放送の安定提供による視聴チャンネルの継続などが

# 議案質疑

提出された19件の議案に対して各会派から15名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

## ●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
 市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
 農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
 未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
 ボ企...ポータル企業局長、教育...教育部長

必要。また、市に対して補助金の申請や受領などを迅速かつ円滑に行うため共同事業体を組織する。

**質疑** 総工費と債務負担行為の考え方は。

**政策** 総事業費の概算額は、103億4千万円。このうち「同舎、ヘッドエンド設備受信点設備、テレビ用光回線終端装置及び、光ケーブル伝送路の幹線部分」を市が行う。補助額は、64億円で、債務負担行為となる。債務負担行為とした理由は、事業が複数年度で続くため、来年度以降の必要な財源を担保し、事業の実現性を確保するため。

**質疑** 今回の債務負担に至った経緯、市が負担する意義は。

**市長** これだけ大きな事業なので、民間事業者としても整備途中での予算削減は整備計画に支障をきたし経営を圧迫することになりかねない。安心して

て施設整備を進めるためにも債務負担行為を設定した。市が補助を行う意義は、地域間格差を解消するためにも唐津市内全域を同様に整備する必要があると考えたため。今後の施設更新についても

## 支援員の処遇改善と待機児童の解消を ◎放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例制定について

**【概要】**  
利用者負担の適正化を図るため改正する。

**質疑** 利用者負担金を月額千円増額し、通常月は4千円、8月は5千円とする理由は。

**保健** 待機児童解消のため、支援員の処遇改善を行い、増加傾向にある支援員の離職者を減らす。

**質疑** 現在の待機児童数は。

唐津市内全域が同様に最新の技術で更新されることを期待している。

### 議会早わかり

#### 債務負担行為とは

1つの事業が単年度で終了しない場合、次年度以降の債務を約束すること。

その数は今回の改正により解消するのが。

**保健** 待機児童数は、9月1日現在35名。必要な支援員数確保と同時に、放課後児童クラブ実施場所の確保にも尽力し、できる限り待機児童解消を目指す。

**質疑** 利用者負担金の県内他市の状況は。

**保健** まず本市は、月曜日から土曜日の19時までの利用で3千円。同様の利用時間で比較すると、高い順から鳥栖市が1万5千円、佐賀市が8千円、伊

万里市が6千円と唐津市が一番低い。今回の改正後でも多久市の3千5百円に次いで、低い方からは利用時間により細かく利用料金設定をしているところもあるが、本市では保護者の必要に応じて柔軟に対応できるように細かな設定は行わない。

**質疑** 改正後、事業の運営費はどうなるのか。

**保健** 支援員の処遇改善と増員により、令和4年は約5億1795万円となり、令和3年度と比べ約7869万円増額する見込。

**質疑** 改正後の利用者負担金、公費負担はどれくらい負担増となるのか。

**保健** 利用者負担金は約2322万円の増額。公費負担については約5547万円の増額となり、公費負担の増額は、国、県、市で3分の1ずつ負担する。

# 常任委員会審査報告

# 総務教育委員会

◎吉村慎一郎 ○中川 幸次 青木 茂 岡部 高広 黒木 初 大西 康之 熊本 大成

◎社会教育団体補助金

【質疑】予算減額の要因は。  
【答弁】当初20件の予算要求をしていた。新型コロナウイルス感染症の影響で9月の補正要求時点で4件中止、1件が内容の縮小をされた。

【質疑】事業内容は。

【答弁】地域の子供クラブ、婦人会、青少年協等、団体の研修やふれあい事業のイベント等。

◎情報化基盤光ケーブル推進事業補助金

【質疑】債務負担行為の経緯は。

【答弁】市営の有線テレビを更新しなければならぬ課題があり、協議の中で、民設民営が最も有利にできるといった結論に至った。また、市民の方々から、1ギガインターネットの早期実現が求められていた。

【質疑】業者選定の考え方は。

【答弁】複数の民間事業者へ、唐津市から様々な整備条件（離島の整備やコミュニケーション放送の整備、有線放送の料金等）を提案した。その結果、Q T n e t とびーぷる放送の共同事業体と合意に達した。

【質疑】財源内訳は。

【答弁】総事業費が、103億4千万円で唐津市負担分が64億円、共同事業体が、自己資金分として39億4千万円。

【質疑】本市は大型事業が目白押しだが64億円の財源確保の考え方は。

【答弁】過疎債や地域活性化事業債を財源に充てたい。また残りの財源として、ポータル系事業が好調であり、調整の中で繰出金の目

途が立ち、それを基金に積んでこの事業に充てたい。

【質疑】既存の伝送路やセンター機器類の撤去費用は。

【答弁】16億円程度見込んでおり、基金の取り崩しにて、対応したい。

【質疑】整備後、本市の費用負担は。

【答弁】全てのエリアで整備が完了したら、唐津市有線テレビジョンの運営自体もなくなり、収入や維持管理費もなくなる。

【質疑】離島に敷設してある海底ケーブルの将来的な更新費用は。また、敷設してある海底ケーブルの容量は十分か。

【答弁】平成20年に整備し、その費用が3億5千万円程度かかっているため、これに準じた金額が必要。容量は問題ない。

◎救助工作車購入契約締結について

【質疑】使用年数は。

【答弁】運用開始から、16年経過。

【質疑】現在の工作車との違いは。

【答弁】ベースとなる車両の大きさが現車両は8tシャーシで、更新する工作車は5.5tシャーシ。車両が小型化し現場への狭い道路もスムーズに走行ができる。また、キャビンがバス型車両ベースに使用するため、後部座席の居住空間が広くなり、救助するとき、資機材等を出動途上で装着することが可能となり、即座に活動に移れるメリットがある。

《現地調査》

- ・唐津市消防本部（二ノ子）
- ・西唐津公民館建設予定地（二ノ子）

# 常任委員会審査報告

# 産業経済委員会

◎榎崎三千夫 ○浦田 関夫 宮原 辰海 久保 美樹 石崎 俊治 進藤 健介 宮本 悦子

◎ふるさとまつり補助金

【質疑】補助金の減額補正の内容は。  
【答弁】市民センター管内で肥前町を除く7地域の補助を予定していたが、呼子を除く6地区が事業を中止したため減額した。

【質疑】呼子の事業計画は。

【答弁】1回目の会議で「保留」となり、現在2回目を書面で行われている。まだ結果が出ていない。

◎古窯の里整備事業費

【質疑】「古窯の里」と「古窯の森公園」の定義は。

【答弁】北波多地域に存在する日本最古の登り窯遺跡で国史跡の岸岳古窯群、上松浦党盟主の波多氏の居城跡で県史跡の岸岳城跡、その周辺の自然等の地域資源と古窯の森公園を中心とした区域を「古窯の里」としている。

【質疑】「古窯の森公園」の運営方針を出す主管課はどこか。

【答弁】当初は、農林水産部所管。公園の管理は委託で都市整備部が行っていた。現在は都市整備部の所管となっている。

【質疑】条例では、農村公園となっているが改正する場合の担当は。

【答弁】条例上の所管は、農地林務課のままのため、農林水産部が行うことになる。

【質疑】担当の整理をすべきでは。

【答弁】基本構想をつくる時点で所管である農林水産部と協議し、工事については農林水産部で行い、公園の維持管理だけを都市整備部

にお願いするのが本来の流れであったが、調整がうまくいっていないから。

◎呼子小友地区賑わいづくり支援事業

【質疑】指定文化財になっているが保存・継続という点で、教育委員会は打ち合わせの中でどんな意見を出したか。

【答弁】教育委員会は入れていなかった。反省点の一つと思っている。協議は、観光課と国際交流・地域づくり課、水産課の3課で行った。

◎損害賠償額の決定及び変更について

【質疑】1回提出された議案が再提出され、金額も大幅に増えているが、その理由は。

【答弁】議決を得て示談という流れであったが、示談に至らなかった。増額の要因は、相手方の通院が増えたことによる医療費と休業補償が増えたため。

【質疑】示談交渉を法律的な知識を持たない職員で大丈夫だったのか。

【答弁】示談交渉という特殊な業務であるため、保険会社と連絡を取りながら行ってきた。

【質疑】職員が公務に専念できるように、弁護士が対応する契約へ変更することを検討すべきでは。

【答弁】弁護士込みの保険になれば保険料が上がってくるので、関係部署で検討したい。

《現地調査》

- ・古窯の里（北波多）

# 常任委員会審査報告

## 都市整備委員会

◎江里 孝男 ○古藤 宏治 大宮路美奈子 伊藤 一之 山下 壽次 酒井 幸盛 水上 勝義

◎唐津駅バリアフリー化設備等整備事業補助金

【質疑】どのような事業か。

【答弁】視覚障がい者が、駅ホームにおいて安全に安心して利用できるような整備するもの。

【質疑】採択要件及び基準は。

【答弁】1日あたり3千人以上1万人未満の利用駅。可能な限り速やかに内方線付き点状ブロックを整備することとなっており、唐津駅が対象。

【質疑】事業内容は。

【答弁】誘導ブロック（線状ブロック）を1番ホームから4番ホームまで全ホーム整備する予定。総延長として494・4m。侵入防止柵をホームの両端に4か所設置する。

【質疑】唐津駅全体のバリアフリーはこれで完了か。

【答弁】鉄道を利用するための入口から券売機、それから改札口からホームまでの動線整備（視覚障害者誘導ブロック）はされているが、駅施設内（えきマチ1丁目内）は、整備されていないところがある。JRに確認したが、整備の予定はないが要望があれば検討すること。

◎令和3年災害土木施設復旧費

【質疑】対象期間は。

【答弁】令和3年5月から8月3日まで。

【質疑】災害適用基準と採択基準は。

【答弁】今回の豪雨災害は、最大24時間雨量80mm以上または時間雨量20mm以上の場合が災害の適用となる。採択基準は、1か所工事の費用が60万円以上で、道路幅員が2m以上、河川については高さ1m以上の小堤となっている。

【質疑】完了までの手順は。

【答弁】被災後、測量積算をし、国土交通省の災害査定を受検する事となる。その後、佐賀県との実施協議を行い、工事発注となり工事完成に向けて作業を進めて行く。

【質疑】今回の災害での通行止め状況は。

【答弁】市道作礼山の1か所。

【質疑】多くの災害が発生している。工事完了予定は。

【答弁】早期発注を行い、年度内の完了を目指す。

【質疑】5月から8月3日までの災害と8月4日以降の災害を合わせると大きな被害となっているが激甚災害にならないのか。

【答弁】佐賀県全体の激甚災害指定はないが、武雄市と大町町の2自治体が局地激甚災害の指定となっている。唐津市は激甚災害及び局地激甚災害の指定はされていない。

《現地調査》

- ・市道作礼山線（厳木町）
- ・唐津駅（新興町）

# 常任委員会審査報告

## 市民厚生委員会

◎中村 健一 ○原 雄一郎 笹山 茂成 井上 裕文 伊藤 泰彦 田中 秀和 白水 敬一

◎戸籍住民基本台帳事務費

【質疑】マイナンバーカード普及のために伺う企業や地域は、要請があったところだけに行くのか。

【答弁】要請してもらうように市報やホームページに案内はしているが、自主的に申し込まれている企業はない。今後はある程度分野や地域を決めて、市側から声かけを行う。地域に関しては行政連絡員に依頼する。

【質疑】どのような企業や地域に声をかけていくのか。

【答弁】企業であれば、まず従業員数の多いところからお願いたい。地域は出来れば住民の数の多いところから優先的に依頼したいが、地域の都合もあると思うので、例えば集会などの機会を捉え柔軟な対応をして行く。

【質疑】敬老会や地区の定例会などに出向く予定は。

【答弁】考慮する。離島も行事や集会などにあわせて調整したい。事前に地域の方との日程調整をしつかり図り、申請受付の機会を作りたい。

【質疑】令和3年度末の普及率の目標値は。

【答弁】マイナンバーカードの交付円滑化計画を公表し、63%を目標値としている。

【質疑】目標が達成できない場合、今の人員体制の見直しや新しい施策の実施のために、課題があるのか精査していく必要があるのでは。

【答弁】更に魅力的な施策があれば交付率の上昇につながることは認識している。住民の方に申請していただけるように、魅力的な施策を出す必要があると考える。

◎放課後児童クラブ施設整備費

【質疑】今回整備する旧唐津幼稚園を使用するに至った経緯は。

【答弁】大志小学校の放課後児童クラブのスペースが、平成27年度から余剰教室だけでは足りなくなり一部唐津幼稚園を借用し、小学校との併用により2か所で実施していた。令和2年度には小学校内に余剰教室が無くなったため、幼稚園内に更に1か所借用し、計2か所で実施した。令和3年度からは唐津幼稚園が閉園となったので、建物を放課後児童健全育成施設に用途変更し実施していく。

【質疑】整備理由と概要は。

【答弁】学校施設である幼稚園と児童福祉施設である放課後児童クラブでは建築基準法上の基準に違いがあり、適正な設備に改修する必要がある。今回はその基準に合うように、耐火間仕切りで区画をし、特定防火設備や非常用照明を設置する。

《現地調査》

- ・大志放課後児童健全育成施設（西城内）

令和2年度 唐津市

# 一般会計、特別会計、企業会計

## の各会計の決算を認定しました!

**一般会計決算**

**899億7,968万7,552円**

**特別会計決算**

**317億1,041万8,031円**

**企業会計決算**

**870億7,967万 586円**

## 決算関連議案質疑

提出された13件の決算関連議案に対して各会派から19名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
ポ企...ポータル企業局長、教育...教育部長

### 財政全般

**質疑** 令和2年度の一般会計の収支状況は、歳入歳出差引額16億2190万6千円の黒字決算であるが、その要因は。

**財務** 令和2年度における一般会計の収支の状況は、歳入総額は、899億7968万8千円。歳出総額は、883億5778万1千円。歳入から歳出を引いた形式収支は、約16億2190万6千円で前年度と比較すると、4億9805万5千円の増額。形式収支から翌年度繰越財源を差し引いた実質収支は15億3396万円で前年度の、9億210万円と比べ、6億3186万円の増額となっております。単年度収支でも黒字になっていて、この要因は、約8億9434万円の減額を見込んでいた特別交付税が、実際には約2億8194万円の減と

なり、差引き約6億1240万円が収支を押し上げた。また、歳出の執行段階においてコロナ禍による事業の中止や、医療や福祉サービスの利用控え等に伴う事業費の減少が多く生じたことも挙げられる。このほか、扶助費が見込みより減少したことや、工事等の入札減などで黒字決算になったものと分析している。

**質疑** 歳入と歳出の増減内容と特徴の要因は。

**財務** 歳入は前年度に比べて約196億2294万円、率にすると27・9ポイントの増加となった。特徴の主な要因は新型コロナウイルス感染症対策

で交付された補助金などの国庫支出金と、モーターボート競走事業会計からの収益金収入、ふるさと寄附金の増加があげられる。

一方、歳出は前年に比べ、約191億2488万円、率にすると27・6ポイントの増加となった。特徴として総額約151億2947万円のコロナ感染症対策事業を実施したほか、モーターボート競走事業会計から収益金収入を受け、公共施設整備基金と響創のまちづくり基金に合計で35億円を積み立てたことがあげられる。

### 空き家等対策事業費

**質疑** 空き家対策審議会の委員構成と開催状況は。

**市民** 委員構成は、大学教

授、弁護士、建築士事務所協会、宅地建物取引業協会、連合行政連絡委員会



消防団、社会福祉協議会からの各代表者と市長の8名。令和2年度は、空き家等対策計画を作成するために空き家等実態把握調査段階であり、またコロナ禍のため集まることができず、開催していない。

**質疑** 空き家等実態把握調査の執行率低下の要因と調査内容は。

**市民** 執行率低下の要因は、調査業務の入札減。調査内容は、市全域の空き家の実態を把握するため、外観目視による調査のみを実施した。

**質疑** 実地把握調査の調査できなかった物件は。

**市民** 報告書から、調査対象物件4758件のうち、調査できなかった物件は32件、調査対象物件が無かった254件については当該土地に建物が

無く空き地になっていた。

**質疑** 空き家の件数は。

**市民** 調査の結果、空き家の物理的損傷の割合いである不良度、空き家の売却や賃貸の可能性の割合いである市場性のランク付けを行い、地区別の空き家の状況をまとめた結果、空き家と推定される建物は3107件。

**質疑** 調査報告書における空き家構成について。

**市民** 令和3年3月時点で



市民から相談のあった管理不全の空き家累計406件、調査中184件。

**質疑** 空き家バンク登録希望者への対応は。

**市民** 「登録したい」94件、

## 生活路線バス等運行対策事業

**質疑** 生活路線バス運行補助金の過去3年間の推移は。

**未来** 平成30年度が1億413万4千円、令和元年度が1億836万1千円、令和2年度が2億449万2千円。

**質疑** 補助金が年々増加している要因は。

**未来** 市の人口が減少していることに加え、本市の自家用車保有台数は増加している状態にあり、バス利用者が年々減少している。それに伴う運賃収入の減少により、路線バス事業者の欠損額も年々増加するため、運行に対する市の補助金も増額す

「興味はある」131件で合わせて225件。空き家バンクの案内状を送付し、登録を促していきたい。

する必要があった。

**質疑** 事業者側が講じている赤字路線の解消策の内

**未来** 燃料費の縮減や車両修繕の自社での実施、計画的な車両更新による修繕費用の削減など運行経費の削減に取り組まれている。

収入増加の取り組みについては①バス車内のポスター掲示やラッピングによる広告の営業、②唐津2ダイフリー乗車券や、観光需要を喚起する企画乗車券の販売、③交通ICカード、バスロケーションシス

テムやWeb乗車券導入による利便性の向上などに取り組まれている。

**質疑** 補助金が増加していることに対する今後の対策は。

**未来** 補助金の増加を改善する為にも市民の皆様にご利用をいただきたい。対策として①料金割引による利用者増加の実証実験を期間限定で実施、②高校生の通学定期券割引制度など、更なる利用促進を検討したい。



# 一

# 般

# 質

# 問

9月定例会の一般質問は、9月10日～15日の4日間行われ、20名の議員が登壇しました。

### 市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

### ●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
ボ企...ポートレース企業局長、教育...教育部長  
七山...七山市民センター長



吉村慎一郎  
(志政会)

### 収入保険について

【質問】制度の概要は。

【農水】青色申告農業者を対象とした保険制度で、

自然災害による価格低下だけでなく、けがや病気、盗難、事故、取引先の倒産など、農業者の経営努力では避けられない収入減少も補償の対象となっているセーフティネットである。

【質問】本市農業者の加入状況は。

【農水】青色申告の農家戸数は、推計で1200戸であり、令和3年度は、加入件数が112件、補償金額の合計が約17億3千万円、加入者負担額が約6千880万円となっている。

【質問】国庫補助もある有利なセーフティネットのわりに、加入率が低いと感じるが、加入者数が増加しない要因は。

【農水】農業収入額が1千万円を超える農業者が多く、保険料を農産物の収入額を基準に計算するた

め、国庫補助があっても保険料が高額になる方が多く、加入を控える最も多い要因となっている。

【質問】本市の独自支援として、農業経営の継続を後押しする支援策を創設する考えは。

【農水】収入保険の加入を進めることは、農業を継続するか岐路に立たされている農業者が、経営を継続する動機付けになり、本市の農業生産の維持に一定の効果はあると考え

る。今後、収入保険への支援策を事業化する判断を行う場合に備え、具体的な方法、支援内容、事業効果、財源の問題等、更に具体的に検討したい。



酒井幸盛  
(展望会)

### 市長の市政運営方針の問題点について

【質問】経常収支比率については、唐津市は比較的高い数値で推移している。

【財務】市税等が減少したことが要因と思うが、今後の改善策についての考え方は。

【質問】公共施設の再編等による施設管理費の削減、補助金の見直し、繰出金の削減といった歳出削減の取り組みを進める。

【質問】財政指数の、令和3年度の見込みと、財政力指数についての考え方は。

【財務】令和3年度の現時点での財政力指数の見込みは0.43であり、本市の財政力は県内10市では7番目となっており、財政力は大変低くなっている。また、財政力指数の考え方は、本市の産業構造が大きく変わらなければ、今後横ばいとみている。

【質問】特別委員会からの提言を受けての人口減少問題対策の進捗状況は。

【政策】今議会に、市内全域を対象として、民営による高速光インターネット環境を提供するための経費に係る債務負担行為設定の補正予算を上程している。

【質問】これまで、財務部長と政策部長から、財政指標の状況と公共施設再編の取り組みについての答弁があり、特に財政指標については、現状は良好かもしれないが、新庁舎や新市民会館の起債の償還が始まると、指標は悪化していくものと考え

る。市長はこの状況をどのように捉えており、また今後の対策は。

【市長】本市の財政運営は、今後も厳しいと認識をしている。公共施設再編、行財政のデジタル化等により効率化を進める。



唐津市議会議場



井上裕文 (清風会)

行政評価の在り方について

議員、市民、首長の共通の道具として使おうと訴えたい。行政評価は「行政機関の活動を何らかの統一的な視点と手段で客観的に評価し、その評価結果を行政運営に反映させる」ことだ。全国では評価自体が目的となったり、利用できなかつたり、職員の負担感が大きかったりとさまざまな課題が全国各地で浮かび上がっている。2006年度に唐津市が本格導入した行政評価の目的とは。

年度に公共施設再編を進める専門部署を設置した。  
【質問】長年利用できていなかったのは問題だが、近年実績を上げたのは評価したい。ただ、現状では目的と手段が入れ替わっているの目的を重視し、予算配分を意識すべき。職員を多過ぎる業務から解放するためにもRPA（ソフトウェアロボット）による業務自動化）やその前提として業務棚卸を導入しては。

【政策】今年8月から業務棚卸に向けて準備を進めている。

【質問】行政評価を徹底的に進めるべきだが、市の姿勢を示しては。

【市長】議員提案の件も含め、行政評価の手法や評価項目について整理し、市政運営にあたりたい。



大宮路美奈子 (清風会)

不登校支援について

【質問】唐津市における小中学校の不登校児童・生徒の推移は。

【教育長】年間30日以上欠席した不登校児童・生徒の推移は、平成28年度が164名、平成29年度が172名、平成30年度が198名、令和元年度が222名、令和2年度が249名で、ここ数年は約25名ずつ増加傾向にある。

【質問】不登校の主な要因は。

【教育長】無気力や不安によるものが一番多く、生活習慣の乱れや人間関係によるもの、家庭環境によるものなど多種多様で、様々な要因が複雑に絡み合っている。

【質問】教育機会確保法の基本方針とは。

【教育長】学校復帰ではなく、社会的に自立することを目指す。

【質問】社会的自立に向けた多様な学びについて。

【教育長】保護者と学校との間に十分な連携・協力

関係が保たれていることなど条件を満たせば、適応指導教室「スマイル」での学習と、ICT等を活用した自宅での学習は指導要録上出席扱いとなる。

【質問】今後の不登校支援についての考えは。

【教育長】まずは児童・生徒や保護者の不安や困り感、背景を理解していくこと。保健室登校や別室登校など柔軟な支援も重要と考える。多様な学びを保障する上でも大変有効なタブレット端末の環境整備をさらに進める。

【質問】不登校児童・生徒への地域の理解は。

【教育長】地域で見守る土壌づくりは、重要である。教育委員会のトップページに、関係機関や相談窓口等の情報を得やすいように変えていくことから始めていきたい。



黒木 初 (日本共産党 唐津市議員)

小中学校の水泳授業について

【質問】水泳授業の目的と教育的効果は。

【教育長】学習指導要領では、続けて長く泳ぐ事や速く泳ぐ事を中心に記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わう事、水泳授業を行う事で体力向上はもちろんのこと記録の向上により、活動への達成感や成就感を味わうことにより主体的に学習の取り組む意欲に繋がる。

【質問】令和元年から令和3年度における小中学校の水泳授業の実施状況は。

【教育長】小学校33校、中学校18校の合計51校で、浜玉中、馬渡小中だけが学校にプールがない。令和元年ではプールのある小中学校全てで水泳授業を実施。令和2年度は新型コロナウイルス感染症によりすべての中学校で水泳授業を実施していない。令和3年度は、コロナ感染症対策を十分に講じた上で各学校の実態に

応じて実施可能とした。  
【質問】浜玉中で水泳授業が行われていない経緯は。  
【教育】浜玉中学校は発足当初からプールを有しておらず、平成3年にプールが武道館を建設するか論点となったが、平成4〜6年に3年間の文部省武道指導研究指定校に指定、学校及び地元と協議し武道館を選択した。  
【質問】水泳授業を市内のプール施設で年2〜3回水泳授業を実施する事は出来ないか。  
【教育】市内プール施設での水泳授業は有効であると考えているが、浜玉中学校から市内施設までの移動時間、生徒数を考えると、実施は困難と考えている。

◎その他の質問  
豪雨災害の治水について





石崎 俊治  
(志政会)

港湾について  
【質問】唐津港の東西の港湾の住み分けと整備の状況について。

【都市】妙見埠頭は水産加工団地が整備され、県北部の製造拠点及び物流拠点の役割、東港については耐震岸壁が整備され、観光の海の玄関口として、また、災害時の防災の拠点としての役割を担う。

【質問】唐津港のそれぞれの今後の整備計画は。

【都市】妙見地区では、令和7年度完成を目標に既設岸壁の改良工事が予定され、東港地区では、航路・泊地の浚渫工事が継続されている。

【質問】唐津湾沖には、洋上風力発電の計画がある、唐津市の計画実現へ向けての考え方と、それに伴う唐津港の整備について、市の方針を伺いたい。

【市長】洋上風力には、関係者の理解を得ながら、佐賀県と連携し誘致に向けて取り組んでいきたい。唐津港の整備については、



唐津港

発電施設整備に伴う資機材の搬出や発電施設完成後のオペレーションとメンテナンスを担う拠点として、必要な整備を県にお願いしていきたい。

【人材について】

【質問】国などの出先機関への職員の派遣について

【総務】職員の派遣は、国との人脈づくりや専門的な知識の習得に貢献できるものと考えている。派遣については関係部署に業務の遂行上の必要性など、ヒアリングを行い判断していきたい。

【市有地について】

【質問】市有地の有効活用について。

【財務】北波多地区の利活用可能な土地についても課題等を明確にした上で民間との協力も視野に入

れ活用を図りたい。



伊藤 泰彦  
(清風会)

市のへき地医療体制施策について

【質問】今後、離島の診療所や高齢化が進む上場地域の医療体制の維持が懸念される。本市の考えは。

【保健】巡回やオンライン診療を模索している。オンライン診療について、診療所に来院した患者の状況を看護師が別の病院にいる医師に伝える方法で、通常の対面医療に近い形で診療できる仕組みを検討し、令和8年3月までに構築していきたい。

【小中学校の統廃合について】

【質問】現在、複式学級が生じるなどして、市立の統廃合の検討対象校は。

【教育】東唐津小、竹木場小、大良小、玉島小、平原小、伊岐佐小、切木小、田野小、蔵木小、簗木小、入野小、納所小の12小学校である。

【質問】統廃合の状況は。

【教育】肥前町の田野小と入野小、納所小は現在、統合準備委員会の設置に

向けて、委員を選任している。蔵木町の蔵木小と簗木小は、本年5月に統合準備委員会を設置し、蔵木中学校に2つの小学校が入る形での中併設校の方向で協議中である。高峰中学校区の竹木場小、大良小、切木小は、統合に向けたアンケート実施のため、保護者説明会を調整中である。浜玉中学校区の平原小、玉島小は、浜崎小まで含めた形でのような統廃合協議中である。東唐津小と伊岐佐小は、引き続き保護者への説明会を行っていく。

【質問】湊の小中学校など1学年1学級の小規模校の編成については。

【教育】今後、小中併設校も検討したい。

【質問】湊の小中学校など1学年1学級の小規模校の編成については。

【教育】今後、小中併設校も検討したい。

【質問】湊の小中学校など1学年1学級の小規模校の編成については。

【教育】今後、小中併設校も検討したい。

【質問】湊の小中学校など1学年1学級の小規模校の編成については。

【教育】今後、小中併設校も検討したい。



進藤 健介  
(志政会)

【コロナ感染防止対策について】

【質問】抗原検査の結果分析を今後どう生かすか。

【政策】受けられた方の傾向等の分析を行い、公表の在り方と効果的な実施方法など改善に努める。

【質問】感染者の宿泊療養施設の必要性について。

【政策】不測の事態に備え、県と連携し、施設の確保を進めていく。

【質問】コロナ関連広報のやり方を見直すべきでは。

【政策】学校職員の感染時には、勤務場所が小学校なのか、中学校なのかを公表したい。

【質問】事務の一元化・廃止・簡素化の考えは。

【総務・財務】旅費の精算職員の出勤管理、火気戸締点検、燃料費の支払事務など効果が期待できる事務から簡素化・業務改善に取り組み。

【質問】副部長の必要性について。

【政策】副部長の役割は、部長を補佐し、部長の指示する事務を掌理するとなっている。今後、副部長の職務権限については、より機能的な組織となるよう考えたい。

【質問】機構改革（組織）の方向性については。

【市長】これまでの検証を踏まえ、新庁舎完成を機に、社会情勢と市民ニーズに沿った機能的でスピーディに動く体制を構築したい。

【質問】新庁舎での事務システムの改善は。

【政策】窓口の集約、移動の軽減、申請手続きの簡素化等により手続きの時間短縮を図りたい。





原 雄一郎  
(志政会)

**DX推進について**  
**質問** 押印見直しの状況は。

**政策** 今年度中に規則や要綱の改正を行い、令和4年度に運用開始。

**質問** 見直し後、行政手続きは全てオンラインで対応出来るのか。

**政策** 対応出来るように見直したい。

**質問** 例えば「がんばる地域応援補助金」の審査の際に面談で行っている選定委員会もオンラインで対応するのか。

**未来** 早急に対応したい。パートナーシップ制度制定について

**質問** 進捗は。

**市長** 福岡市への調査、県内外のLGBTs関係支援団体との協議等を経て制度概要を作成した。10月より開始したい。

**質問** 先行して開始された佐賀県との制度の違い、連携の可能性は。

**市民** 内容はほぼ同じ。ただ「宣誓受領書」が県と市それぞれで発行され、

県の施設は県の受領書で、市の施設は市の受領書でと別々に運用される。今後は相互利用できる様にしたい。

**質問** 転居時に転居先でも使用できるように、他市との連携を行うべきではないか。

**市民** 既に福岡市とは話をしている。他の自治体とは状況をみながら考えたい。

**質問** 今後当事者の方々の意見を聞き「人権教育・啓発基本方針」改訂の際には、その声を反映させるべきではないか。

**市民** 関係する団体にも意見を伺いたい。

**質問** 市職員の研修は。

**総務** 令和3年8月に課長級以上の管理職を対象に実施。今後一般職員を対象に実施する予定。



宮原 辰海  
(志政会)

国民スポーツ大会と市職員の特別採用枠について

**質問** デモンストレーションスポーツとして開催予定のスケートボード施設を整備する考えは。

**未来** 東京オリンピックで人気が高まり、競技者数が増えるとの予測を踏まえ、関係部署と検討したい。

**質問** 国民スポーツ佐賀大会を控え、スポーツ枠での職員採用の考え方は。

**総務** 平成28年度以降、毎年募集しており、これまで10名を採用した。本市のスポーツ振興に期待する狙いもあり、今後継続していきたい。

**質問** 郷土・伝統芸能など地域活動に貢献する若者を文化活動枠として職員採用する考えはあるか。

**総務** 文化活動の範囲や定義、その貢献度など客観的なルールづくりが難しいと考えるが、今後職員採用試験において十分考慮していきたい。

林業の振興策と全国植樹

祭の誘致について

**質問** 県産木材の需要拡大に向けた取り組みは。

**農水** 公民館建設等で利用拡大を推進し、木材の持つ効果をアピールする。木材の安定供給のためには、林業就業者を確保する取り組みが重要である。

**質問** 山の日記念全国大会の開催と認識について。

**農水** 山・森林の重要性、林道整備の必要性を知る「山の日」の機会として非常に意義深い催しである。

**質問** 全国植樹祭の認識と誘致について。

**農水** 天皇陛下の行幸啓を仰ぎ、国民の森林に対する愛情を培うことを目的に毎年開催されている。現時点では誘致の予定はないが、県及び他市の状況等を見ながら研究したい。



田中 秀和  
(志政会)

ボートレース事業収益の地域貢献事業について

**質問** ボートレース事業の収益を地域貢献にどのように活用しているか。

**財務** 福祉、教育、コミュニケーション施設の整備などに活用している。

**質問** ボートレース場のパーク化には松浦河畔公園と一体化した整備が必要だが、考え方は。

**ボ企** ボートレース振興会は、遊休スペースを有効活用し、地域に開かれた複合アミューズメントパークを目指しており、河畔公園との一体整備は、企業局の方針と合致している。他場にはない空間を創出したい。

**質問** 河畔公園整備の財源をどう確保するのか。

**財務** 補助金、起債等に加え、地域貢献事業として、モーターボート事業会計からの繰入金金の活用も考えられる。

**質問** パーク化について市長の考えは。

**市長** パーク化等、広く

利用いただける施設整備やニーズに沿った事業への活用がボートレース事業の地域貢献である。

**豪雨被害と内水対策の現状と課題について**

**質問** 浜崎駅南口周辺地域の雨水対策のシミュレーションは行ったのか。

**都市** ポンプをフル稼働した際の浸水シミュレーションを行った。

**質問** 農地を前提としたシミュレーションでは、南口ができた経緯と整合性が取れていない。今後どのように考えられるか。

**都市** 宅地化を想定したシミュレーションが必要である。しかし、相当規模の対策となると、費用も工期もかかることから、今後の調査結果をみて検討したい。



11/27ボートレースからつりリニューアルオープン



白 水 敬一  
(公明党)

豪雨災害の対応・対策について

**質問** 40万円未満の小規模災害には国の農地等小規模災害事業債や多面的機能支払交付金を活用すべきだ。

**農水** 起債の充当は負担が大きく活用事例がない。まずは大規模災害を優先させる。交付金も地元での協議で活用もある。

**質問** 常態化している浸水地域の現状と今後の中長期的整備計画は。

**都市** 鏡・中原・浜崎駅南・神田・養母田・和和田大土井・本山が常態的な浸水地域だ。状況を把握し財源を勘案しながら中長期的計画を立て整備をしていく。

コロナ禍における関連事業の支援策について

**質問** 市内業者の現状と支援策の効果は。

**経観** 売上減少率は30%、上半期の市短観マイナス38ポイントでいまだに厳しい。国市の事業は経営の下支えに一定の効果

はあった。

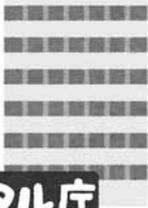
**質問** 県の中小企業継続支援事業の内容と独自の支援策、観光唐津復活への取組みは。

**経観** 県は売上20%以上減の事業者に法人20万円の交付金を支給。市でも観光産業の再生に向けた取組みが必要。県と連携して観光の回復等を推進していく。

デジタル庁発足での唐津市の対応・対策について

**質問** デジタル改革のスケジュールは。

**政策** マイナンバーカードの普及、10月から健康保険証としての利用。令和6年度運転免許証との一体化。各種免許、国家資格等のデジタル化。市でもセグメント配信機能で災害・生活情報の24時間自動対応等10月から順次検討していく。



デジタル庁



伊 藤 一之  
(市民リベラル)

あらゆる差別のない社会の実現について

**質問** 自社のホームページに掲載した、DHC会長の「差別的な文章」というのは、具体的にどのようなものだったのか。

**政策** 書き込みは、在日コリアンの方々に対する会長の個人的な考えが掲載されていた。

**質問** 個人的というが、もし市長が市のホームページに市長名で、同じ様な内容の文章を掲載すれば、個人では済まされない。

このようなDHCとの関係を醸成してきたと会見で答弁している。これまでのDHCと唐津市との関係はどうだったのか。

**政策** 本市とDHCは相互の幅広い連携協力関係を深め、市民の健康づくり推進を図るとともに、地域産業の活性化を高めることを目的に、包括連携協定を締結した。市民の健康意識を高めること

によって健康増進を図り、地産地消の推進に寄与す

る事業を連携して取り組んできている。

**質問** 熊本の自治体は、「人権啓発に取り組んでおり、差別的な文章は容認出来ない。」とDHCと連携協定を凍結。他にも協定を解消、ふるさと納税の返礼品から除外した自治体がある。そうした自治体が他にもあるのか。

**政策** 9つの自治体が連携協定を凍結。または解消したと捉えている。

**質問** 会見で記者が「差別のない社会づくりを目指す唐津市」という言葉を二度も使って市長の対応を聞いた。その意思を捉えて今後、DHCとの関係を変える考えは。

**市長** 人権が尊重された差別のない社会の実現、DHCとの連携は、これまで通り進めていく。



岡 部 高広  
(清風会)

8月の豪雨状況と対応について

**質問** 警報発令と雨量は。  
**総務** 数十年に一度の降雨が予想される「大雨特別警報」が発令。8月の降水量は平年の3倍以上の1085.5ミリ。

**質問** 災害体制と内容は。  
**総務** 気象情報の警戒レベルにより、災害情報連絡室 災害警戒本部 災害対策本部で段階に応じて設置。業務は 指揮機能の確立 避難場所開設 要配慮者対応 生活インフラの維持 河川・土砂災害の防災対策。そのため4つの班体制で全庁横断的に職員を割り当て継続的に活動する体制。

**質問** 職員の対応状況は。  
**総務** 8月11日に災害情報連絡室を設置し自主避難所を開設。8月18日に避難所を閉鎖し、19日に災害対応を終了するまで9日間連続して従事した。

**質問** ホテル避難と各地区の自主避難所の開設状況は。

**総務** ホテル避難利用は約30人。自主開設は21箇所。地域ぐるみで協働する体制を推進したい。  
**質問** 道路や農地などの被害箇所数は。  
**都市** 道路281か所、河川13か所。  
**農水** 農地等187か所、林業施設163か所、林地16か所。冠水で米18ha、野菜で1.64ha、ハウスや畜舎等建物21件。

復旧の体制は。

**都市** 道路維持課13名と部内からの応援体制。災害担当職員の体調が心配。

**農水** 農地林務課13名と市民センター担当職員で現地確認などを行う。コンサルタント協会等への委託を計画。県からも応援を受け感謝している。





宮本悦子 (公明党)

女性の視点からの防災・避難について

**質問** 避難行動要支援者の行動避難計画の作成が、

市町の努力義務となったが、本市の状況は。

**保健** 8月末日現在で、

避難行動要支援者の49・

9%の方が、「個別計画」

を作成。より有効な個別

計画が作成できるよう、

関係機関に協力をお願い

し準備を進めたい。

**質問** 政府は令和7年ま

でに防災会議における女

性委員の割合目標を3割

としているが、本市にお

ける女性委員の登用は。

**総務** 現在29人の委員で

構成。うち女性は5人、

女性登用率は17・2%。

**質問** 30%にするには、

あと4人を女性に変える

必要があるが、大丈夫か。

**総務** 防災会議の推薦依

頼をする際、女性委員の

選任を積極的に働きかけ、

避難所運営等においても

多様性に対応できるように

していきたい。

**質問** 女性の視点からの

取り組みは。

**未来** 防災の現場、自主

防災組織など地域の女性

リーダーの育成と男性の

理解促進を図りたい。

**質問** ヤングケアラーの支援に

ついて

**質問** ヤングケアラーが

抱える課題は何か。

**保健** 子ども自身や家族

も自覚がなく周囲の大人

が気づきにくい。

**質問** ヤングケアラー自

身が状況を認識し、自分

の将来に夢や希望を持ち

続けるため、どのような

支援に取り組むべきか。

**保健** 認知度向上に向け

啓発手法を検討したい。

またSNSを活用した相

談体制の整備等、県と協

議し、体制を整えたい。

**教育長** 教職員は支援が

必要な児童生徒を早期発

見する役割を担い、認知

度の向上にも取り組む。



檜崎三千夫 (清風会)

まちづくりについて

**質問** 浜崎駅南の令和元

年に実施したコンサルタ

ントのシミュレーション

の調査結果は。

**都市** 10年に一度の1時

間当たり61・2ミリの降

雨を想定し、毎秒64トン

のポンプで排水しても道

路冠水解消には至らない

との結果である。

**質問** 調査を受け、市の

対策は。

**都市** 県との協議を5回

関係各課との協議を9回

実施。現在は作業分担し

対応している。対策案と

してパイパス管、大型貯

留槽、パラペットなどが

あるが、効果は薄く、冠

水対策には、根本的な改

善策が必要と考えている。

**質問** 浜崎駅が完成した

ら駅南の土地需要が高まっ

てくると思われる。喫緊

の課題として市の計画案

を県に提出すべきでは。

**都市** 現在の調査結果を

基に、関係部署と連携し

県への要望や相談を進め

たい。

土地問題について

**質問** 所有者不明の土地

についての国の動きは。

**市民** 令和3年4月に民

法等の改正により、登記

の義務化、土地所有権の

国庫への帰属制度の創設

等の法整備がされている。

**質問** 特に農業の後継者

がない場合など所有者

不明の土地が増えること

が懸念される。その対策

として新規就農者を増や

すという方法があるが、初

期投資が大きいというリ

スクがある。第三者経営

継承という制度があるが。

**農水** この制度は、研修

期間を経て親族外継承で

農地・施設・機械等を譲

渡し経営を継承させる制

度である。農業会議所が

マッチングをしている。

近県では熊本が掲載され

ているが、佐賀県ではま

だ活用事例はない。



令和3年8月豪雨冠水状況



江里孝男 (志政会)

学校教育について

**質問** 令和2年7月補正

で購入した飛沫防止ガー

ド、教員用フェイスシ

ルドの利用状況は。

**教育** 飛沫防止ガードは

よく利用したが52校中33

校(約63%)、フェイスシ

ルドは52校中6校で(約

11%)の利用。

**質問** 調査結果をどのよ

うに総括されたのか。

**教育** 飛沫防止ガードは、

感染防止に大変有効であ

るため、利用していない

学校に、使用するよう指

導した。また、8月20日、

27日の校長会で常時使用

するよう指導した。

**質問** 利用されなかった

理由として、学校現場と

教育委員会との意思疎通

ができていない。学校と

協議をしたのか。

**教育** 飛沫防止ガードと

フェイスシールドについ

ては、緊急的処置として

購入したため、学校と協

議はしていない。

**質問** 飛沫防止ガードは、

擦り傷などで見えづらい

との声があるが予備はあ

るのか。

**教育** 若干数の予備は配

布していた。破損があつ

た場合は、追加配当予定

の学校予算で購入するよ

うに配布時に指導した。

**質問** 中学生のコロナワ

クチン接種の予定は。

**保健** 12歳から15歳の方

には、9月13日に接種券

を発送した。9月中には

接種を終わりたい。

**質問** 子供たちが、校外

に来て遊ぶ姿や生き生き

した顔を見ると元気をも

らう。教育長には、子供

のことを最優先にした教

育行政をやっていただき

たい。教育長の考えは。

**教育長** 新型コロナウイルス

から、子供たちを守るた

め「子供たちにとってど

うか」という視点を常に

念頭に置き、責務を果た

していきたい。





中川 幸次  
(公明党)

新型コロナウイルス感染症対策について

【質問】感染症対策についての反省点は。

【保健】新型コロナウイルス感染症対策全般について、情報周知が大幅に不足し、特にワクチン接種においては、送付した接種券の同封物の情報やホームページや行政放送、LINEでの広報・連携が不十分で、予約の混乱を招き、基礎疾患を有する方をはじめ、接種を切実に希望されている市民の皆様にも多大なご迷惑をおかけしたと感じている。

心よりお詫び申し上げます。

【質問】新型コロナウイルス感染症対策本部の移管についての考えは。

【政策】8月の爆発的な感染者の広がりを受け、9月から対策本部会議を政策部市長公室で行っている。これからの、対策本部会議では、各対策部をまとめ、また各対策部を横断した政策協議の場を持ちながら、しっかりと

政策にも反映させていく。共生社会の実現について

【質問】障害者への配慮について市の取り組みは。

【保健】実体験をもとにした障がいのある方に対する配慮についての研修と新たに一般職員を対象にした手話研修を行う。

【質問】「福祉まるごと相談窓口」を設置しては。

【保健】新庁舎の供用開始に合わせ「福祉まるごと相談窓口」の設置について、関係課で協議を進めており引き続き検討する。

【質問】自宅でのICTを活用した学習活動は。

【教育長】不登校の児童生徒の状況に応じた多様な学びを保障する上でも大変有効であり、現在1人1台配布しているタブレット端末の効果的な活用を進めている。

【質問】不登校への対応について

【質問】自宅でのICTを活用した学習活動は。

【教育長】不登校の児童生徒の状況に応じた多様な学びを保障する上でも大変有効であり、現在1人1台配布しているタブレット端末の効果的な活用を進めている。

【質問】不登校への対応について

【質問】自宅でのICTを活用した学習活動は。



久保 美樹  
(志政会)

通学路の安全確保の見直しについて

【質問】通学路における危険箇所の再点検と洗い出しはどう行っているのか。

【教育】「唐津市通学路交通安全プログラム」に基づき、危険箇所の調査合同点検、対策の検討

対策の実施、対策の効果把握し、関係機関と連携しながら安全確保を図っている。今年度は、国から要請された見通しの良い道路や車の速度の出やすい箇所や地域から改善要請があった箇所等小学校にリストアップを要請

【質問】学校での交通安全の取り組みは。

【教育】年1回の交通安全教室の他、長期休業前にも指導。家庭での交通安全教育も推進している。

【質問】交通安全マップの活用は。

【教育】保護者や地域の方にも意見をいただき、各小学校で作成。「通プロマップ」と合わせて危険箇所を伝え、安全に登下

校するよう指導している。定期監査報告の対応について

【質問】定期監査で指摘のあった6事業のうち旧村上歯科の貸し付けとジャパンコスメティックセンターの負担金について本市の対応は。

【経観】旧村上歯科の土地建物の賃貸借契約書については、弁護士を通じ見直しを図っている。ジャパンコスメティックセンターについては、事業が成果へとつながるよう内容把握に努め、助言指導等適切な対応を図る。

【市長】指摘を重く受け止め早急に措置を講じる。「内部統制」により更なるリスク管理に努め、公正な事務の執行を図っていく。

＜その他の質問＞

◎災害時の避難支援

七山風力発電について

【質問】保安林の役割はどんなものがあるか。

【農水】洪水や濁水対策と土石流防止機能がある。

【質問】市のハザードマップによると野井原地区は「土石流警戒区域」「急傾斜特別警戒区域」に指定されている。七山小中学校もある。住民から不安視する声がある。

【総務】七山地区の5カ所に避難所を決めている。七山小中学校は、「土石流警戒区域」に指定されているので、大雨などの災害時には使用しない。

【質問】今回の計画は、県立自然公園であり、「保安林」として国から指定されている。住民が住む上流に巨大風力発電所は認められない。

【政策】保安林を解除する権限がある県によると「解除には、かなり高いハードルがある」と聞いている。



浦田 関夫  
(日本共産党 唐津市議員)

借地料は年間いくらか。

【七山】1㎡あたり13円。差別解消に向けた取り組みについて

【質問】DHC会長による「ハイトスピーチ」の差別文章掲載に批判が高まるなかで、業務契約を解消する自治体もある。唐津も解消すべきでは。

【政策】市は、平成28年からDHC健康マイレージシステムの運用を実施している。健康意識を高める事は意義があるので、契約解消は考えていない。特別教室へエアコン設置について

【質問】特別教室のエアコン設置は、28%と県内で最も低い設置率となっている。早期の設置をすべきではないか。

【教育】授業時間の多い中学校を優先に整備したい。

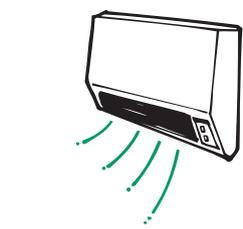
【質問】業者「風況調査」のため貸している土地の

【質問】業者「風況調査」のため貸している土地の

【質問】業者「風況調査」のため貸している土地の

【質問】業者「風況調査」のため貸している土地の

【質問】業者「風況調査」のため貸している土地の



# 玄海原子力発電所対策特別委員会

## ◎小委員会の設置

玄海原子力発電所に関する諸課題などについての検討をするため、より機動的に活動することを目的として令和3年6月18日に小委員会を設置し、令和3年9月17日までに6回開催しました。

## ◎小委員会の活動報告

小委員会では、唐津市に関する課題の整理に着手し、「安全協定」、「玄海町との協議会」、「ヨウ素剤」、「避難関連（市民への周知・ガイドブック・離島・要支援者）」、「職員行動マニュアル」、「その他（体制・組織等）」の課題について、各派の考え方を確認し、いくつかの項目では会派間の意見の相違がありました。

今後の小委員会は、特性を活かした機動的な活動を引き続き行い、唐津市の課題についてさらに掘り下げて議論し、唐津市民の安全・安心のための解決策を本特別委員会へ提案する予定です。

## 意見書（要旨）

市議会では、権限を持っている行政機関に意見書として提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

### ■ コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済にも大きな影響が及び、来年度においても、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、人口の減少、地域の防災・減災などの喫緊の課題に迫られているほか、社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められる。

その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。

よって、国においては、令和4年度地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

### ■ 出産育児一時金の増額を求める意見書

令和元年の全国の出生数は過去最少となった。また、唐津市においても過去最少である。少子化克服に向け、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるためには、子どもの成長に応じた、きめ細かな支援を重ねていくことが重要であり、一時金はその大事な一手であると考えられる。

少子化対策は、わが国の重要課題の一つにほかならず、子育てのスタート期に当たる出産時の経済的な支援策を強化することは欠かせない。

よって、政府に対し、現在の負担に見合う形に出産育児一時金を引き上げることを強く求める。

### ■ 選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書

現行の民法では、婚姻時に夫婦のいずれか一方が姓を改めることと規定している。このため、社会的な信用と実績を築いた人が望まない改姓をすることで、自己同一性を喪失し苦痛を伴う、一部の資格証では旧姓の使用が認められないなどから、姓を維持するために法的な保障の少ない事実婚を選択せざるを得ないなどの問題が生じている。

よって、国におかれては、選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた積極的な議論を行うよう強く要望する。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

## 委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備委員会

唐津駅（新興町）



総務教育委員会

唐津市消防本部（二タ子）



市民厚生委員会

大志放課後児童健全育成施設（西城内）



産業経済委員会

古窯の里（北波多）

## 編集後記

今年もコロナ禍の影響で、様々な事業やイベントが中止され、2年連続の自粛の年になってしまいました。そのような中、唐津神社では11月3日に、曳山を伴ったの御旅所神幸祭を規模縮小や感染対策を徹底して執り行われました。実施に当たっては様々なご苦勞があったのではないのでしょうか。議会だより編集委員会では市民の皆様へ、さらに分かりやすい議会だよりを研究し、改善を積み重ねてまいりたいと思います。

これからも新型コロナウイルス感染症に十分注意され、新年を迎えていただくことを心から願っております。

皆様のご意見ご感想をお待ちしております。

## 唐津市議会からのお知らせ

10月13日の議会で田中秀和議員から辞職願が提出されました。議場議席は空席とし、議席番号の23番を欠番としています。

また、田中秀和議員の辞職に伴い、次のとおり変更がありました。

■常任委員会  
熊本 大成 委員  
総務教育委員会 → 市民厚生委員会

■玄海原子力発電所対策特別委員会  
委員長 進藤 健介

## 「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

・委員長 吉村慎一郎	・委員 岡部 高広
・副委員長 宮本 悦子	・委員 伊藤 一之
・編集長 原 雄一郎	・委員 古藤 宏治
・委員 宮原 辰海	・委員 黒木 初
・委員 久保 美樹	

（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）

◎ 発行：唐津市議会  
◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会  
唐津市議会事務局  
☎ 72-9162 FAX 75-1515  
(☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)